

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	公表日:令和7年 2月21 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	1	利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切である	6		国の定めた基準以上の広さを確保し、スペースは児童の特性に応じて適切に配置・活用し	以音内谷乂は改善目標
	2	職員の配置数は適切である	6		ております。 国の定める配置基準を満たしたうえで、基準 以上の人員数を配置しております。	
環境・体制整備	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。 また、障がいの特性に応じ、 事業所の設備等は、パリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	1	国の定める配置基準を満たしたうえで、基準以上の人員数を配置しております。	必要に応じて玄関入り口のバリアフリー化を 協議・検討してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく 過ごせる環境になっているか。 また、児童たちの活動に合わ せた空間となっている	6		衛生管理に配慮し、空気清浄機の使用と換気をおこない、机・椅子などは使用後に除菌や清掃をして、気持ちの良い空間を提供できる	
	5	必要に応じて、児童が個別の部 屋や場所を使用することが認め	6		ように努めております。 必要に応じて、児童が個別の部屋や場所を使用できるような環境を整えています。 また、衛生管理に配慮し、空気清浄機の使用と換気をおこない、机・椅子などは使用後に	
業務改善		られる環境になっている 業務改善を進めるための PDCA			除菌や清掃をして、気持ちの良い空間を提供できるように努めております。 毎日の朝礼で業務の連絡、療育内容の確認など、話し合いの場を設けております。	
	6	サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画している 保護者様向け評価表を活用する	6		また月に一回、全職員参加のリフレクション 会議を実施し、日々の振り返りや業務改善に ついて話し合い、共通理解に努めております。	
	7	などによりアンケート調査を実施して保護者様の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		保護者様アンケート調査での集計内容を職員 間で共有しながら、可能な限り業務改善へ繋 げられるよう努めております。 月に一回会議を実施し、日々の振り返りや業	
	8	職員の意見等を把握する機会を 設けており、その内容を業務改 善につなげている 第三者による外部評価を行い、	6		務改善について意見を出し、話し合い、共通 理解に努めております。	◆左座がに第二老来号と」で昨本卯には葯4
	9	評価結果を業務改善につなげて いる 職員の資質の向上を行うため に、研修の機会や会社内で研修	6	2	現時点では第三者評価は実施できておりません。 た。 定期的に研修を実施し、全職員が閲覧できるよう内容を記録に残し、資質向上に努めてお	今年度から第三者委員として監査役に依頼をしております。
	11	を開催する機会が確保している 適切に支援プログラムが作成、 公表されている		6	ります。 支援プログラムを作成し、令和7年度に向け た公表準備をしております。	支援プログラムを作成し、令和7年度に向いた公表準備をしております。
	12	個々の児童に対してアセスメントを適切に行い、児童と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6		アセスメントにて状況の把握を行い、児童発達支援管理責任者が中心となって児童の現状や保護者様のニーズに寄り添った支援計画となるよう努めております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、児童の支援に関わる職員が共通理解の下で、児童の最善の利益を考慮した検討が	6		児童の現状や保護者様のニーズを全職員で共 通理解し、児童の最善の利益を考慮した検討 をおこなうよう努めております。	
	14	行われている 児童発達支援計画が職員間に共 有され、計画に沿った支援が行 われている	6		個別支援会議などで計画内容を把握し、計画 に沿った支援ができるよう職員で話し合い、 児童の療育をおこなっております。	
	15	児童の適応行動の状況を、標準 化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の	6		統一化されたアセスメントシートを使用し、 アセスメントシートの内容をもとに支援計画	
適切な支援の提供	15	行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認している 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本			の作成へと繋げております。	
	16	人支援」、「家族支援」、「移行支援」 及び「地域支援・地域連携」の ねらい及び支援内容も踏まえな がら、児童の支援に必要な項目 が適切に設定され、その上で、 具体的な支援内容が設定されて いる	6		児童・保護者様のご意向や課題を踏まえたうえでガイドラインに沿い、支援に必要な項目を選択して具体的な支援内容の設定に努めております。	
	17	活動プログラムの立案をチー ムで行っている	6		児童の特性や課題に応じて、活動プログラム を話し合い、常にチームで立案しております。	
	18	活動プログラムが固定化しな いよう工夫している	5	1	習慣化と定着をめざし、繰り返しの療育をおこないますが、日々の記録から進捗を確かめ、 児童の発達や成長に適した個別の課題を考え ております。	今後、利用児童の意向に配慮したプログラムも取り入れ、楽しく意欲的に活動ができる。 うに工夫してまいります。
	19	児童の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われている	6		個別療育を基本としておりますが、保護者様のご意向の聞き取り調査をもとに集団活動も取り入れ、児童の特性に応じた支援計画を作成しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず 打合せを行い、その日行われ る支援の内容や役割分担につ いて確認し、チームで連携し て支援を行っている	6		毎朝、必ず打ち合わせをおこない、その日の 支援の内容や役割分担、環境設定などをおこ なっております。また、児童の様子を確認し、 共通認識を図っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、	6		支援終了後には全職員での打ち合わせが難し い場合は、翌日の朝礼で必ず報告し、記録も 残すよう努めております。	
	22	気付いた点等を共有している 日々の支援に関して記録をと ることを徹底し、支援の検証・ 改善につなげている	6		支援内容やその日の体調等を記録し、気になったことは職員間で共有することで支援の改善 や検証に取り組んでおります。	
	23	定期的にモニタリングを行 い、児童発達支援計画の見直 しの必要性を判断し、適切な 見直しを行っている	6		定期的にモニタリングをおこない、現状の把握をして見直しの必要性を判断しております。	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その児童の状況をよく理解した者が参画してい	6		対象児童について職員間で話し合い、サービス担当者会議には児童の状況に精通した児童 発達支援管理責任者が参画しております。	
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、 保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整え	6		協力医療機関、児童を取り巻く関係機関等と 密に情報共有や共通理解を持ち、連携して支援をおこなっております。	
関係機関や保護者様との連携	26	けいる 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。 また、その際、保育所や認定	6		保育園、幼稚園とも密に連携を図り、児童の 様子や日々の支援について情報を共有し、相	
	07	こども園、幼稚園、特別支援 学校(幼稚部)等との間で、 支援内容等の情報共有と相互 理解を図っている 就学時の移行の際には、小学 校や特別支援学校(小学部)			互理解を図るよう努めております。 就学前に学校で相談員や各関係機関とともに 会議をおこない、情報共有と相互理解を図っ	
	28	との間で、支援内容等の情報 共有と相互理解を図っている 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所 等と連携を図り、地域全体の 質の向上に資する取組等を 行っている	6		ております。	
	30	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させている (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している				
	31	大学のでは、	6		2カ月に1回の子ども部会、月に1回の通所 分科会に参加し助言受けるなど、情報を得て おります。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他の児童と活動する機会がある		6	現時点では事業所主催の交流の機会は企画できておりません。	個人情報の関係もあり実現できていませんが 保護者様のご意向も伺いながら慎重に検討し てまいります。
	33	日頃から児童の状況を保護者 様と伝え合い、児童の発達の 状況や課題について共通理解 を持っている	6		連絡帳でのやりとりや送迎時、お迎えの際に 保護者様に様子をお伝えし、共通理解を持っ て良い支援へと繋げていけるよう努めており ます。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っている	4	2	保護者様からのご相談は丁寧に聞き取り、 助言やご提案をさせていただいております。	保護者様に不安や悩みごとがある場合には、 解決の糸口に少しでもなれるよう、事業所からも積極的な働きかけを心掛けてまいります。
	35	定期的に、保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		連絡帳や送迎時にいただくご相談は丁寧に 聞き取り、必要な助言や支援に努めております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、児童や保護者様の意思の尊重、児童の最善の利益	6		モニタリングや家族支援の中で、保護者様 からご家庭の様子や学校での様子の聞き取 りをおこない、今後の方針を決めた上で支	
		の優先考慮の観点を踏まえて、児童や家族の意向を確認する機会を設けている 「児童発達支援計画」を示したがら支援内容の説明を行			援計画の作成をおこなうよう努めております。 支援内容を説明する際には支援計画を提示	
保護者様への説明責任等	37	ながら支援内容の説明を行い、保護者様から児童発達支援計画の同意を得ている 父母の会の活動を支援するこ	6		又張内谷を説明する際には又援計画を提示し、保護者様と意思疎通を図りながら説明、 同意をいただけるよう努めております。	
	38	とや、保護者会等を開催する 等により、保護者様同士で交 流する機会を設ける等の支援 をしているか。 また、きょうだい同士で交流 する機会を設ける等の支援を		6	現時点では保護者会の開催はできておりません。	保護者様の個々のニーズをうかがい、ご意向を踏まえたうえで、保護者様同士の交流に関して協議・検討してまいります。
	39	児童や保護者様からの相談や 申入れについて、対応の体制 を整備するとともに、児童や 保護者様に周知し、相談や申 入れがあった場合に迅速かつ 適切に対応している	6		ご相談やお申し入れについては迅速に対応し、全職員で情報を共有していけるよう体制を整えております。また苦情へのご相談窓口も設けており、契約時にご説明しております。	
	40	定期的に通信等を発行することや、HP や SNS 等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報	6		季節ごとに COMPASS だよりを発行しております。 毎月配布する事業所カレンダーには療育の様子、遊びの様子、行事の様子を掲載しております。	
	41	を児童や保護者様に対して発信している 信している 個人情報の取扱いに十分留意 している	6		また YouTube、公式 Web サイトのプログで事業所の活動内容をご紹介しております。個人情報の取り扱いは慎重に行い、個人情報ファイルは鍵付き書庫にて保管しております。	
	42	障がいのある児童や保護者様 との意思の疎通や情報伝達の	6		書類破棄の際にはシュレッダーに書けるなど最新の注意を払っております。 児童の特性に適した意思の疎通や情報伝達を使い、保護者様へも専門用語を避けた分かりますない情報伝達をあい出せております。	
	43	ための配慮をしている 事業所の行事に地域住民を招 待する等、地域に開かれた事 業運営を図っている		6	かりやすい情報伝達を心掛けております。 現時点では地域住民をご招待する機会を設ける事業運営はできておりません。	個人情報の関係もあり実現できていません が、保護者様のご意向もうかがいながら慣 重に検討してまいります。
	44	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、防犯マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6		"各マニュアルはすぐに確認できるよう室内に掲示しております。 また年間計画を立て、児童とともに避難訓練を実施しております。"	
非常時等の対応	45	業務継続計画(BCP)を策定 するとともに、非常災害の発 生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行って いる	6		各マニュアルはすぐに確認できるよう室内に掲示しております。 また年間計画を立て、児童とともに避難訓練を実施しております。	
	46	事前に、服薬や予防接種、て んかん発作等の児童の状況を 確認している	6		標準化されたアセスメントシートを使用して、状況の把握に努めております。 また、連絡帳などを通して状況の変化も確認させていただいております。 尚、服薬に関しては全事業所統一で作成した投薬依頼書を使用しております。	
	47	食物アレルギーのある児童に ついて、医師の指示書に基づ く対応がされている	6		だ投楽依頼書を使用しております。 契約時に保護者様から聞き取りをおこない、 利用児童のアレルギーについては全職員が 把握し、対応しております。	
	48	安全計画を作成し、安全管理 に必要な研修や訓練、その他 必要な措置を講じる等、安全 管理が十分された中で支援が	6		安全計画書を作成し、定期的に避難訓練を おこなっております。 また事業所内設備や室内外清掃、備品など の確認も定期的におこなうよう努めており	
	49	行われている 児童の安全確保に関して、家 族等との連携が図られるよう、 安全計画に基づく取組内容に	6		選難訓練を実施した際には保護者様にも状況を共有させていただいております。	
	73	ついて、家族等へ周知している	J		また、避難場所に関しても書面で保護者様 に配布しております。 ヒヤリハットがあった際には報告書を作成 し、職員間で話し合いの場を設けておりま	
	50	ヒヤリハットを事業所内で共 有し、再発防止に向けた方策 について検討をしている	6		し、職員間で話し合いの場を設けております。 職員間での認識一致をすることで再発防止 となるよう努めております。	
	51	虐待を防止するため、職員の 研修機会を確保する等、適切	6		虐待防止委員会を設置し、虐待に関する研修を全職員がおこない、虐待防止マニュア	

6

どのような場合にやむを得ず

身体拘束を行うかについて、

52 組織的に決定し、児童や保護者様に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している

な対応をしている

契約書に身体拘束の禁止を記載しており、

生命または身体を保護するために、やむを

得ず必要となる場合については、保護者様 の承諾を得るようにしております。

ルに沿って対応しております。